

『イナカに暮らすように泊まる宿』から『時を超える宿』へ  
**ホテルが観光地に「withコロナ時代のホテルのニュースタンダード」提案**  
古民家一棟貸しによる**完全非接触で宿内完結型地域体験**  
**2020年9月10日に山梨県内に新コンセプト「るうふ」を3店舗オープン**  
古民家の空き家問題に向き合い、暖簾分けモデル導入で地域再興を目指す

古民家一棟貸し宿を運営する株式会社るうふ（山梨県笛吹市、代表取締役：保要佳江）は山梨県芦川町内にある古民家を生かした一棟貸し宿である『イナカに暮らすように泊まる宿「LOOF」』を『時を超える宿「るうふ」』としてリブランディングします。また今回のリブランディングに合わせて2020年9月10日（木）より山梨県内に完全非接触で宿内完結型の地域体験が出来る新コンセプトホテルである「るうふ 澤之家」（芦川町）、「るうふ 書之家」（身延町）、「るうふ 丘之家」（牧丘町）の3店舗をオープンいたします。<https://loof-inn.com/>



新型コロナウイルスの影響で旅行業界は4～8月で2兆円を超える損失があると発表（※日本旅行業協会より）されるなど、日本の旅行・観光業は大きな打撃を受けています。世の中の的に不要不急の外出を控えるムードがあることから、人の集まる場所へ行くことになる旅行は行いにくい現状にあります。

2015年から人口約350人の小さな集落である山梨県の芦川町で古民家の一棟貸し宿を運営し年間2,011人の宿泊者が訪れる「LOOF」では、今までの「観光を軸としたハードを提供するホテル」から、時代の流れに合わせて「ホテル自身が観光地となるソフトを提供する体験型ホテル」へ切り替える準備を昨年から行っておりました。しかし、2020年突然発生した新型コロナウイルスによって多くの方が外出を制限し旅行に行きにくくなってしまいました。そんな状況で「るうふ」では、これまで考えていた体験型ホテルの形に加え「新しいコロナ対策（リアル体験が軸）×空き古民家の活用」による新しい解決方法で、いち早くホテルのあるべき姿を体現した『時を超える宿「るうふ」』をオープンすることを決めました。

「るうふ」では、完全非接触型のサービスや、宿内で完結する非日常アクティビティ、ワーケーションとしての活用など「withコロナ時代におけるホテルのニュースタンダードモデル」として新しい体験型ホテルをお届けします。さらに、今回の「るうふ」へのリブランディングを皮切りに、空き家問題などもあげられる古民家の新しい活用方法として地域再興を目指し、暖簾分けモデルによって誰もが運営を行える仕組みづくりを行っていきます。

## <るうふがリブランディングを通して伝えたい想い>

古民家一棟貸し宿L00Fを初めて6年の歳月が経ちました。

多くのお客様に古民家という非日常の空間を楽しんでいただき、  
帰り際に、来た時よりも少し仲良くなっていく姿を何度も見てきました。

その時に、ホテルは、寝床のハードを提供する場所ではなく、その場でしかできないソフト  
を提供する場所なのだと確信いたしました。

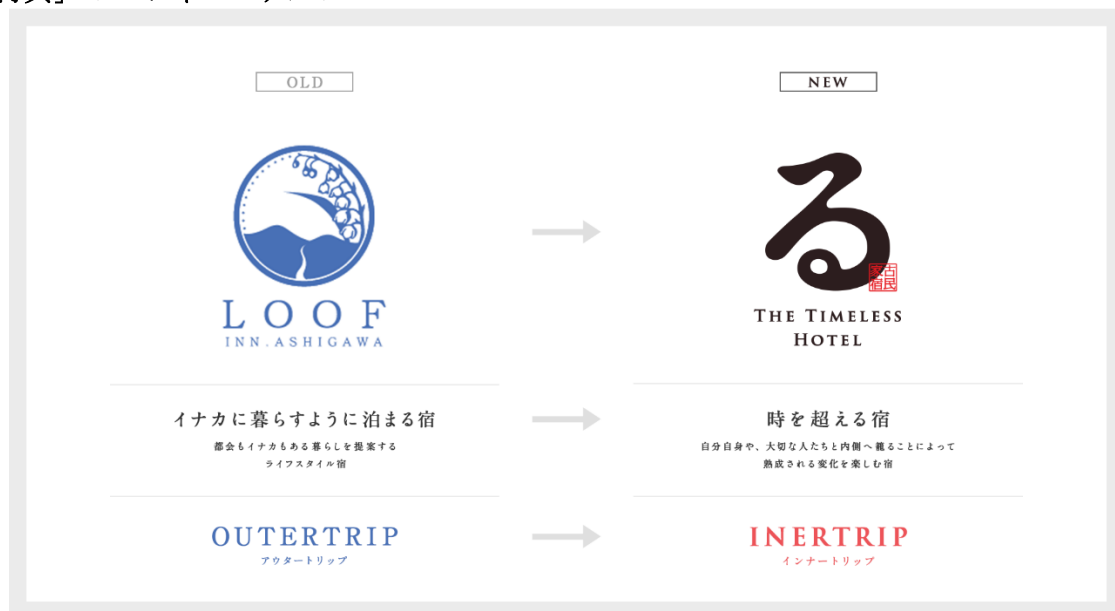
ホテルは、ハードからソフトの時代へ。

「ホテル自身が観光地となる体験型ホテルを」という思いで、昨年からのるうふのリブランディングを進めてきました。

そんな中、新型コロナウイルスの影響により、揺れ動く社会を見ていく中で、  
よりリアルなホテル体験を多くの方々に届けたいという思いが強くなりました。

るうふが提供するWITHコロナ時代のホテルのニュースタンダードを、  
様々な地域の再興の一つの形として、日本中に広げていきたいと思えます。

## <これからのホテル自身が観光地になるソフトを提供する「るうふ」の形と、新しい「地域再興」のビジネスモデル>



これまでの「L00F」では、観光を軸とした「アウタートリップ」としてホテルを拠点に様々な場所へ遊びに行く形が主流でしたが、

「るうふ」では新型コロナウイルスの影響もあり、宿の外側ではなく宿の中で様々な体験を行う「インナートリップ」として内側に籠りながら時間を忘れるような「時を超える」非日常体験を行える宿として生まれ変わります。

さらに、「るうふ」では”地域再興”をキーワードに地域の流動人口を増やし、空き古民家を生活文化財として再生し、誰もが地域を盛り上げるチャレンジができる新しい形の暖簾分けモデルを仕組み化させることで、「るうふ」を通じて日本全国様々な地域が小さな経済圏を創り出せる環境の創出を目指します。

## <るうふでの体験>

「るうふ」では集落に建つ古民家宿ならではの「火の体験」「時の体験」「土地の体験」をご用意しております。これらの特別な体験を大切な人たちと共有することで皆さまの仲がより深まるきっかけを提供します。

### ① 火の体験

昔ながらの釜戸を使った炊飯や、地産食材を囲炉裏で囲みながら楽しむことができる地域料理、夕食後に庭でゆっくりとした時間を楽しむことができる焚き火など、都会ではあまり行うことができない火を扱った体験によって非日常空間を創出します。



### ② 時の体験

築百年のリノベーションした伝統構法の古民家で、和服をモチーフにした室内着を着て時間を思わず忘れるような空間での穏やかなひととき。旅の終わりには一年後の自分に手紙を綴ることで時間を超える体験をご用意しております。



### ③ 土地の体験

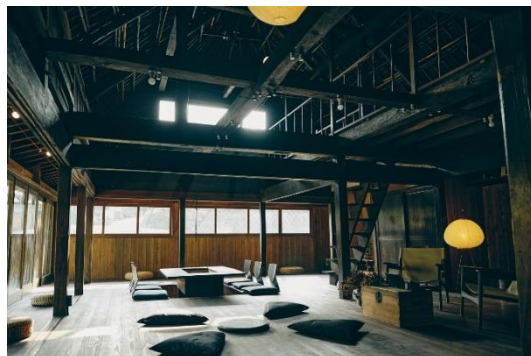
地域の土地や文化から浮かび上がった地域の色や、風土や営みから生まれた地域の素材により表情、自然や手仕事などその地域ならではの体験を提供します。



## <「るうふ」が提供する「withコロナ時代におけるホテルのニュースタンダードモデル」>

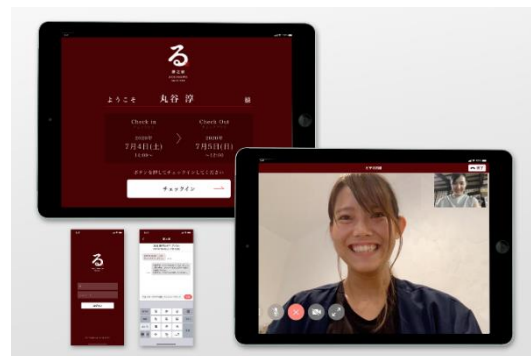
### 1日1組限定の1棟貸し宿

「るうふ」では1日1組限定の1棟貸し宿になっています。一棟貸しだからこ其他のお客様と誰との接触を気にすることなく、ホテルの中で非日常空間体験を存分にお楽しみいただけます。



### チェックインからチェックアウトまで、完全非接触のサービス体験

チェックイン・チェックアウトを非対面で完結できるアプリケーションアプリや、いつでも気軽にスタッフとやり取りができるチャットツールとテレビ電話機能、体験方法がわからない場合の動画マニュアルなど、るうふオリジナルアプリケーションでオンラインでの接客、観光情報案内を実施し、完全非接触型でのサービスを実現しています。



### 宿内で完結できる非日常体験アクティビティ

焚き火や囲炉裏を使った食事、五右衛門風呂や縁側での穏やかなひとときなどの体験に加えて「るうふ 澤之家」では石の判子づくりや、「るうふ 書之家」ではその地域でつくられた和紙と硯を使った書道体験、「るうふ 丘之家」ではフルーツの産地である地域の草木染めの体験を行うことができるなど、「るうふ」ならではの火の体験や、地域ごとの体験を通して、宿の中の体験だけで1日が充実できる体験型ホテルを実現しています。





### 休日は観光、平日はワーケーション

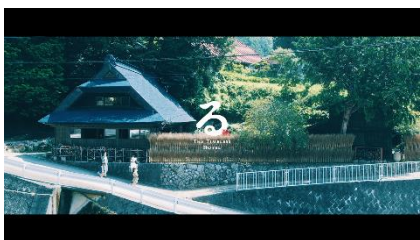
休日は家族でゆったりと過ごし、平日にはワーケーション空間としてもご利用いただけます。家族との時間を大切にしながら、いつもとは違うのんびりとした非接触空間で仕事を行うことができます。



### <9月10日（木）より、「るうふ」ブランドムービー公開>

リブランディング・新店舗オープンに合わせて、ブランドコンセプトを表現した「るうふ」での宿泊体験を感じることができるブランドムービーを本日より公開します。

URL : <https://vimeo.com/454738716/d0999520c1>



<2020年9月10日（木）より山梨県内に澤之家、書之家、丘之家の3店舗をオープン>

リブランディングに合わせて、山梨県内の芦川町に「るうふ 澤之家」、身延町に「るうふ 書之家」、牧丘町に「るうふ 丘之家」の3店舗を2020年9月10日（木）よりオープンします。

### 「るうふ澤之家」（山梨県芦川町）

溪流遊びも楽しめる、山間に建つ石垣とせせらぎの宿。

所在地：山梨県笛吹市芦川町中芦川559-1

主な体験：焚き火、囲炉裏での食事、1年後に届く手紙、石の判子づくり

料金：¥18,000／1名1泊～（定員6名様までご利用いただけます。）

URL：<https://loof-inn.com/hotels/sawanoie>



### 「るうふ 書之家」（山梨県身延町）

田園景色を眺めながら書をしたためる、和紙の里を望む蔵風呂の宿。

所在地：山梨県南巨摩郡身延町中山1784

主な体験：焚き火、囲炉裏での食事、1年後に届く手紙、地域でつくられた和紙と硯を使った書道体験

料金：¥18,000／1名1泊～（定員7名様までご利用いただけます。）

URL：<https://loof-inn.com/hotels/shonoie>



## 「るうふ 丘之家」 (山梨県牧丘町)

地域に伝わる巨峰染めができる、ぶどう畑に囲まれた丘の上の宿。

所在地：山梨県山梨市牧丘町西保下1746

主な体験：焚き火、囲炉裏での食事、1年後に届く手紙、草木染め体験

料金：¥18,000/1名1泊～（定員8名様までご利用いただけます。）

URL：<https://loof-inn.com/hotels/okanoie>



### <企業情報>

企業名：株式会社るうふ

所在地：山梨県笛吹市芦川町中芦川559-1

設立：2017年8月25日

従業員：14名（社員8名、業務委託2名、PA3名、海外ボランティア1名）

資本金：200万円

代表：保要佳江 丸谷篤史

事業概要：旅館業営業、イベント事業、ワークショップ事業、デザイン、古民家施工、古民家活用コンサルティング事業